

こんな子どもを見かけたらご連絡ください

汚れた服を毎日着ている
(ネグレクト)

子どもが長い時間
家の外に出されている
(身体的虐待)

子どもが怒鳴り声に
さらされている
(心理的虐待)



連絡(通告)を受けて子ども家庭支援センターが困りごとのある家庭につながった後は、親と子どもとの関わり方を考えたり、必要なサービスにつなげたりするなど、できることを一緒に考えていきます。



知っていますか?「ヤングケアラー」

ヤングケアラーとは、一般的に大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どものことです。子どもが担っている役割や責任が年齢に不釣り合いなものであり、心身の発達や人間関係・就学などが影響を受けているときには、サポートが必要になります。

子ども家庭支援センターは「ヤングケアラー」に関する相談にも対応しています。

ヤングケアラーの例(出典:厚生労働省ホームページ)▶



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

連絡先・相談先

- 子ども家庭支援センター相談専用ダイヤル..... ☎(355)3777
(祝日を除く月~土曜日午前9時~午後6時)
- 東京都多摩児童相談所..... ☎(372)5600
(祝日を除く月~金曜日午前9時~午後5時45分)
- 児童相談所虐待対応ダイヤル(24時間年中無休)..... ☎189(いちはやく)

※通告は匿名でも受け付け、通告した方の秘密は守られます

☎189は、「虐待かも」と思った時などに、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。お近くの児童相談所につながります。

けんこう 健幸まちづくりシンポジウム・児童虐待防止啓発講演会
~ヤングケアラーにきづき、つなぐために~

近年、ヤングケアラーの学校生活への影響や社会的孤立に陥る問題が注目されています。専門家による講演やパネルディスカッションを通して、いかにヤングケアラーの存在に気付くのか、必要な支援につながるのかなどについて考えてみませんか?

日 11月22日(火)午後1時~3時(0時30分から受け付け)
場 関戸公民館ヴィータホール
定 220人(申し込み先着順)

講師 田中悠美子氏(日本ケアラー連盟理事・立教大学コミュニティ福祉学部助教)
保育 4人(先着順。生後3カ月以上の未就学児。電話で、子ども家庭支援センター「たまっこ」へ)
申込 11月15日(火)までに、公式ホームページのインターネット手続き・電話またはファクシミリで、子ども家庭支援センター「たまっこ」☎(355)3833、☎(355)3433へ

子ども家庭支援センター・TAMA女性センター共催展示
「STOP! DV・児童虐待 ~みんなで考えよう、Wリボン~」

子どもの見ている前で、夫婦間で暴力をふるうこと(面前DV)は子どもへの心理的虐待にあたります。女性に対する暴力根絶のシンボルマークであるパープルリボンと、児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを組み合わせた、Wリボンをテーマに展示を行います。

場所	期間
市役所1階ロビー	10月21日(金)~11月17日(木)
永山公民館3階ホワイト	10月22日(土)~11月9日(水)
関戸公民館市民ロビー	11月2日(水)~30日(水)
京王プラザホテル多摩4階ポピンズイートインコーナー	11月2日(水)~30日(水)

児童虐待防止啓発企画展示

「大事にしてね 自分の気持ち 聴かせてね あなたの気持ち」

子どもたちの気持ちが込められたメッセージの他、児童虐待に関する解説や本を展示します。

- 日 11月1日(火)~30日(水)
- 場 各地域子育て支援拠点・児童館、図書館本館、永山図書館で順次開催



▲昨年の展示の様子

関子ども家庭支援センター ☎(355)3833、☎(355)3433

